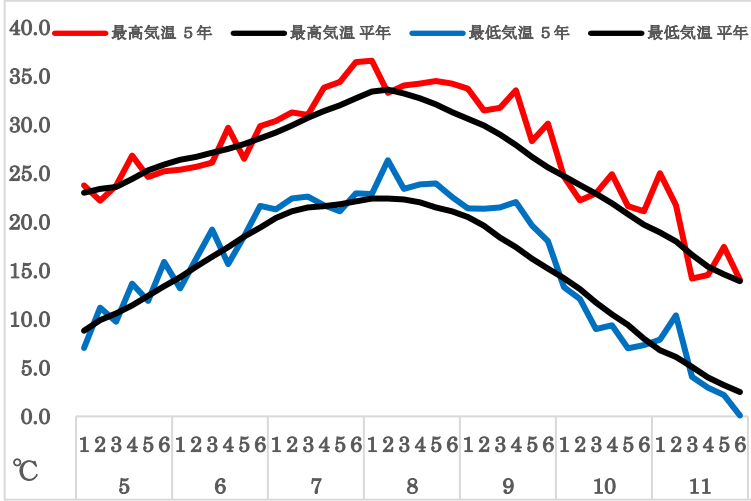




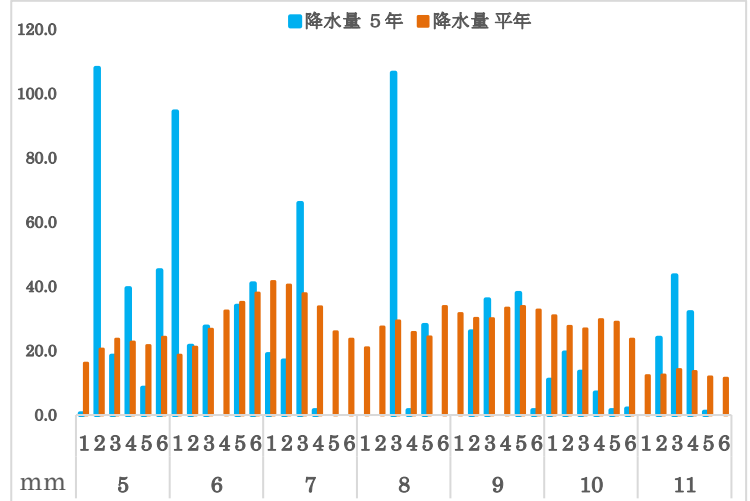
令和6年3月

1. 令和5年産 黒大豆の振り返り

令和5年 最高気温・最低気温 (5月～11月)



令和5年 降水量の推移 (5月～11月)



夏期は最高気温・最低気温が平年より高い日が続いた。
また、**降雨が少なく開花開始時期には水が不足したことで生育、収量に大きく影響した。**

2. 令和6年産黒大豆の栽培準備について




気象変動（長雨・豪雨や干ばつ）に対応できる栽培ほ場の選択が重要！

(1) 栽培ほ場の選択

「黒大豆は湿害にも弱い干ばつにも弱い！」

降雨後の早めの排水と開花期以降のかん水が大切！！

栽培ほ場選択 チェックシート 

- ほ場内に排水口や入水口が最低1個以上は設置できる
- 隣の畦や田んぼなどからほ場内に水が染み出てこない
- 粘土質の土壌ではなく、ほ場の土が乾きやすい
- 夏期（特に開花期以降）に水の確保ができる
- 連作ほ場ではない

(2) 排水対策

◎令和5年では平年より梅雨入りが早く降雨が続いたため、

ほ場準備などに遅れが・・・



早い時期からの額縁明きょや排水口の設置などの排水対策が有効的



額縁明きょ

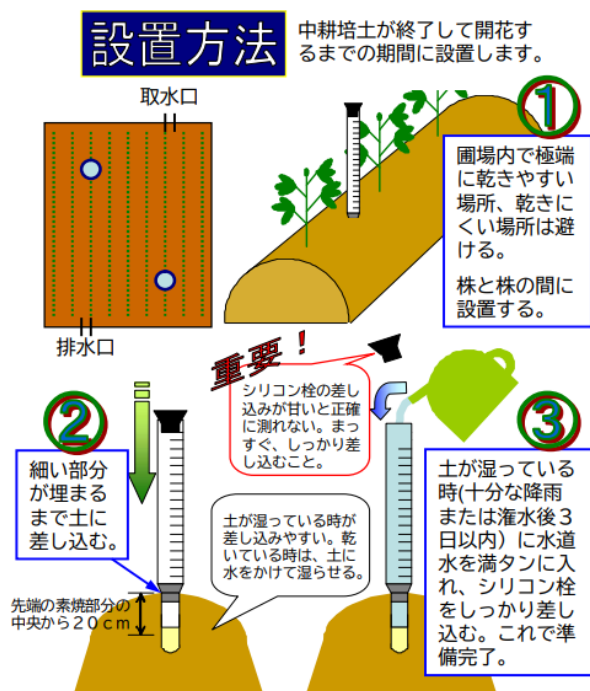


排水口

◎簡易土壌水分計を活用した適期かん水◎ (小豆にも活用可能)

黒大豆は開花期以降の水分が収量に大きく影響します。黒大豆やほ場の状態を確認して適期にかん水を行うことが大切です。

そこで、簡易土壌水分計をほ場に設置してかん水のタイミングの目安にしましょう。



黒大豆のかん水時期判断

簡易かん水計の数値が**30**に到達したらかん水の準備を行い、数値が**60**を到達する前にかん水を行う

小豆のかん水時期判断

簡易かん水計の数値が**30**に到達する前にかん水を行う

出典：株式会社藤原製作所

黒大豆かん水診断マニュアル